令和８年10月定例駐在員会　要旨

令和８年10月27日(火)

○町長あいさつ

駐在員の皆様には行政に対してご支援、ご協力を賜りまして感謝申し上げる。

また、集落においても、区長さんという立場で忙しい毎日なことと思いますが、ご尽力いただいていること深く感謝申し上げる。

今月末、来月にかけて、各集落で種下ろしが開催される。

台風 30 号の影響で、延期の判断など大変苦労をかけていることと思いますが、集落の発展や盛り上がりという面でも日程調整をお願いしたいと思う。

龍郷町の魅力は結と支えあいの町だと思っており、これも各区長さんの日々の頑張りの賜物だと思う。

先週から今週にかけては、各集落の小学校の運動会が開催される。

子どもたちと触れ合ういい機会になると思うので、積極的な参加をお願いする。

また、私用ではありますが、10月31日に福岡で大奄美後援会の会長として断髪式に参加する。

11月15日には、第67回町民体育大会が開催される。

今年度は、熱中症の予防ということもあり、町駅伝競走大会と町民体育大会の日程を入れ替えて開催している。

11月18日には、国民保護訓練が開催される。

各集落の区長さんを中心に時間が許される限りで参加してほしいと思う。

11月29日には、渡久地政信先生の生誕110周年記念チャリティーコンサートをりゅうゆう館で開催する。

龍郷町は後援という形ではありますが、渡久地政信先生は幼少期から青年期まで龍郷集落で育った方ですので、多くの方に参加してもらいたいと思う。

事前に配布したチラシにもチケットの購入場所や詳細は記載されているので、周知の方もよろしくお願いする。

これからも、町の行事や集落のイベントが続き、大変忙しくなると思いますが、集落連絡調整員の方とも連携を取り合いながら、健康には十分に留意して業務にあたってほしいと思う。

○各課からの伝達事項

1．赤い羽根共同募金運動へのご協力のお願いについて(社会福祉協議会)

赤い羽根共同募金のお願いについてである。

赤い羽根募金運動は今年で 80 回目を迎える。

本年も 10 月 1 日より全国一斉に実施されている。

共同募金の役割は、地域での福祉活動支援や自然災害で被災された方々の支援である。

本運動にご賛同いただき、今年も一層のご協力を賜りますよう宜しくお願いする。

募金受付期日は、令和 9 年 1 月4日月曜日まで。

各集落個別募金に関しては、龍郷町共同募金委員会（龍郷町社協内）で受付している。

個別募金の目安額は 1 世帯 500 円。

2. 11 月 11 に開催されるシンポジウムについて（保健福祉課）

令和 8 年 11 月 11 日に龍郷町シンポジウム「わきゃしまどぅくさネット」むんばなしのゆらいが開催される。

きこえにくくなると脳もさぼりだす！？をテーマに耳の衰え対策から始める認知症予防ということで、中石真一路先生に講演をしていただく。

シンポジウム終了後には、時間の都合上人数には制限がございますが、きこえの相談会ということで、中石先生に直接相談できる機会もある。

ぜひ、参加と周知の方をお願いする。

〇地域おこし協力隊活動報告

横山隊員

・今月の活動について

今月は、小中学校の運動会に参加した。

地域の子どもたちや保護者の皆さんが一体となって運動会を盛り上げている姿が印象的で、地域の温かさを感じた。

また、毎年開催されているクリーンキャンペーンにも参加した。

朝仁海岸で総勢 70 名がビーチクリーン活動を行い、沢山のごみを回収した。

他にも、地域の方々に案内してもらいながら、町内の観光資源を確認する機会があった。

今後、地域の魅力や歴史をどのように発信していくかを考えていきたい。

・来月の活動について

12 月にある視察に向けて、日程や訪問先の調整を進めていく。

地域の行事や活動にも積極的に参加し、地域の方々との交流を深めながら、地域への理解を深め、今後の地域おこし協力隊としての活動に繋げていきたい。

〇定住支援員活動報告

谷カウンセラー

・「住もうディ！」の相談件数について

移住・住まい探しについての相談　23 件

空き家活用についての相談　1 件

空き家解体についての相談　3 件

・「住もうディ！の聞こうディラジオ」

ゲストに NPO 法人あまみ空き家ラボの佐藤理恵さん、森まゆみさんをお迎えした。

あまみ空き家ラボは、奄美群島で空き家のサブリース事業を行っており、2022 年に龍郷町と空き家対策に関する連携協定を結んでいる。

番組内では、8 月に 2 回襲来した台風の話題に触れ、様々な古民家で集めた残置物を収納していたプレハブ倉庫が飛んで行った話や、サブリースしている家の修理に追われた話などを伺った。

明るく語るお二人の様子に「島で生きていく姿勢」を学ばせてもらった。

・「かごしま de 暮らそうオンライン移住セミナー」登壇

「鹿児島でのびのび子育てライフ」というテーマで平日の夜に実施し、セミナー参加者は 33 名だった。

移住する際の家族形態についてのアンケート結果は、親＋子（18 歳未満）が 36.8％で、移住先で子育てを検討している方がテーマ的にも多く、離島での子育てを希望している方も多くいた。

移住相談でも、子育て世代からの相談が増えてきているので、今後は子育て世帯の移住定住促進に力を入れたい。

丸田カウンセラー

・中勝集落での空き家聞き取り調査を実施

中勝集落で空き家の聞き取り調査を行った。

10 名の方に参加していただいた。

町の空き家問題の現状や補助金制度の紹介も行った。

調査結果は、空き家（1 年以上利用されていない住居）が 7 件、居住していないが定期的に利用されている住居が 6 件、上記のうち危険を感じる住居が 3 件あった。

・空き家相談フェアについて

10 月 11 日に「管理活用と解体」をテーマに講演会と個別相談会を実施した。

希望者 2 組の空きについて現場調査も行った。

相談フェアには 17 名が参加し、半数は町外在住者で、半数は実家が将来空き家になる予定の方だった。

17 名の参加者のうち、半数は初回からのリピーターだった。

〇その他

町民体育大会について（教育委員会）

町民体育大会のプログラムについて。

開会式の行進、マスゲーム、大島高校の応援団の演舞が省略となった。

大島高校の応援団の演舞については、11 月で 3 年生が受験を控えているため、対応が難しいということですのでご理解をお願いする。

この 3 つのプログラムを省略すると、これまで 15 時 15 分に終わっていたものが、14 時過ぎに終わる見込みになっている。

大会プログラムは、大会当日に各集落のテントに配布する。

今年度は、YouTube の配信を実施しないことになった。

大会要項は、区長、校区理事に配布している。

11 月 5 日に監督会がある。

選手名簿は 11 月 4 日まで。

地域活力創出事業について（企画観光課）

地域活力創出事業の内規変更点について。

地域活力創出事業は、地域が自主的・主体的な地域づくり活動を行うことを支援する業である。

対象となるものは、集落における外灯・防犯灯の設置、集会場の備品、浴衣や法被等の個人所有となる物品。

この、集会所の備品に関して、折りたたみ椅子、長机、ボード（黒板・ホワイトボード）など、会議等で必ず必要になるものだけを対象とすることになった。

内規に関しては、後日区長さんに配布する。